

カーボンニュートラル対応 第17回

今回から全4回シリーズで、カーボンニュートラルについてのコラムをお届けします。

地球温暖化やCO₂削減の取組みをわかりやすく紹介し、未来の地球を守るためにできることを考えていきましょう。

地球温暖化とカーボンニュートラル

1. 地球温暖化とは？

CO₂などの温室効果ガスが増えると、地球の熱が大気にももりやすくなります。

平均気温が上がると、猛暑・大雨・台風などの異常気象が増え、

海面上昇や生態系への影響も現れます。



身近な影響の例

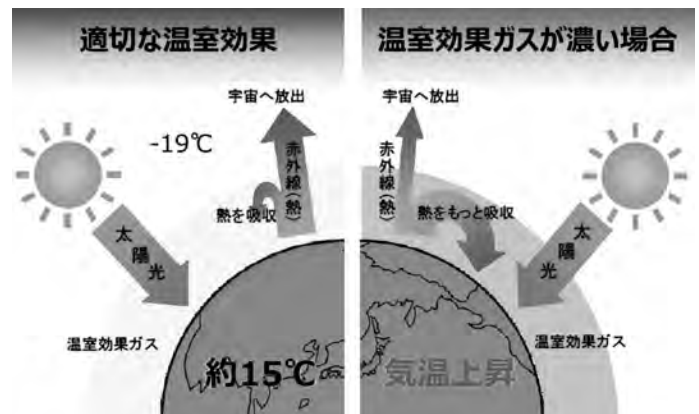
- ・夏の熱中症リスク増加
- ・大雨や台風による洪水被害
- ・農作物や生態系の変化

2. カーボンニュートラルとは？

出すCO₂と吸収・削減するCO₂を

プラスマイナスゼロにすること。

森林や新技術(CO₂回収・CCUS)でバランスをとります



3. 地球温暖化とカーボンニュートラルの関係

- ・温暖化の原因 = CO₂増加
- ・カーボンニュートラル = CO₂増加を止める方法

カーボンニュートラルを進めることが、地球温暖化を止める近道です。

4. 私たちにできること

- ▶ 自転車や徒歩で近くへ行く
- ▶ 照明をこまめに消す
- ▶ ゴミを減らしてリサイクル
- ▶ 地元でとれた食べ物を選ぶ
- ▶ 木を植えたり、森を守る活動に参加する



5. まとめ

- ・地球温暖化は、CO₂など温室効果ガスが原因で進む
- ・カーボンニュートラルは、CO₂を増やさないための行動
- ・2050年のカーボンニュートラル達成で、未来の地球を守る

次号(#2)予告

日常生活でできる

CO₂削減の工夫を紹介します

CN専用ホームページ

会員にとって有益な情報を継続して発信して参りますので、掲載要望やお気づきの点がございましたら、お気軽に事務局までお問い合わせください。

お問い合わせはこちら <https://www.jabia.or.jp/cn/contact/>



CO₂排出量調査(2024年度実績)へのご協力依頼 (会員の皆様へ)

2050年のCN達成に向け、当会も2030年に向けたCO₂排出量の目標値を掲げ、会員の皆様の排出量、省エネ量等の実態把握を行い、エネルギー削減につながる活動を進めて参ります。

以下項目のご提出をお願いいたします。

<調査項目>

- | | |
|-----------------------------|------------------------------------|
| ① エネルギー調査(2024年度実績) | ② CO ₂ 削減内容報告(2024年度実績) |
| ③ 省エネ・CO ₂ 削減量報告 | ④ CN取組み目標アンケート |